

# のびっこ

恵那市生涯学習課 太田  
☎0573-26-2111(内線474)

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケ・悩みを掲載していきます。

## トイレはどうしてる？

暖かくなってきて、トイレトレーニングの質問をいただくことが増えました。



2歳の春～夏にかけて行うのが一般的でしょうか？

ただ、子どもの発達には個人差がありますし、家庭環境（きょうだい関係やお仕事の都合など）も様々です。

親も子も辛くならないような、ほどほどのトイレ、はじめませんか？

今よりちょっと気楽に  
今よりちょっと楽しい  
親子でそんな毎日を！

やり方を知る

試してみる

うまくいく

うまくいかない

次を試してみる

## 保育士さんに聞いてみました！

“うちの子”にあったやり方を探していきましょう

膀胱の機能の準備ができるのは2～3歳くらい。

おうちでは、「トイレに行く」ことに慣れるよう頑張ってみてください。

1歳前、お座りができたら、おまるや補助便座に座らせてみることから始めましょう。

入園までにおむつが取れなくても、園で一緒にやっていきましょう。  
心配しないで！



何が「イヤ～！！！」なのかな？

イヤイヤポイントを探って、やり方や声かけにひと工夫。うまくいけばラッキー、ダメなら次へ。

トイレに行くのがイヤ！

⇒親のトイレと一緒に行く、お人形あそびでトイレを準備、トイレの絵本など興味を持てるように。

綿パンツがイヤ！

⇒一緒に買いに行って本人が選ぶ、水遊びの時の水着代わりに、「ママと一緒にだね！」

## ちょっとトーク

親の個性、子どもの個性、家庭環境などがみんな違うように、価値観も子育ての【正解】もひとつではありません。だから【間違い】もありません。考え方は人それぞれ！

トイレで、やってよかったこと、やってみたけどイマイチだったことをシェアしてみましょう。

こんなこと  
試したよ

近くの人と  
話してみましょう！

最後まで聞く 相づちを打つ  
否定しない  
自分の常識を押し付けない



## 活動紹介

# 武並「おやこ運動あそび」

「いろんな動きを習得する神経系は、5歳までに80%発達します。“運動神経がいい子”っていますよね。その土台作りのために、2～5歳の運動は大事！おうちでもできそうなことを一緒に体験してみましょ」

説明からスタートした運動あそびの先生は、去年まで学級生。もともと子どもの運動やスイミングのインストラクターで、この春から仕事復帰されました。

今回は、親も子もたくさん体を動かしました。

動きの意味を意識すると、子どもの何度も繰り返すあそびに、いつもより長く付き合える気がします。



## 子連れ防災

できることから、ちょっとずつ！



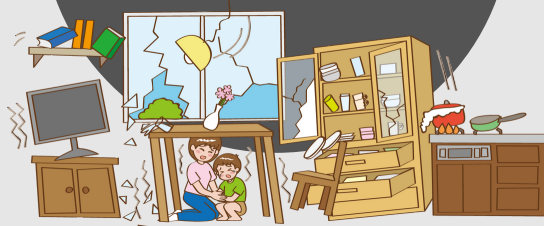
防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

大地震で地面が揺れるのは天災。揺れた時に物が落ちる・割れる・飛んでくるのは人災。人災は、工夫次第で被害を小さくできます。

物の置き場、選び方、適正な量など、便利な防災グッズを買う前に考えてみませんか？

今月のプチ防災

## 引き算の防災



## 恵那の台所ばなし



突然ですが、「早苗さん」という知人がいます。早苗さんは6月生まれで、田植え行事が名前の由来と聞きました。今、田植えは、GWに行われることが多いですが、昔は6月がメインだったようです。朴葉が大きくなるのもこの頃で、田植えの時、田んぼで簡単に食べられる朴葉寿司は、携帯食として重宝されました。また、田植え時期は一番の繁忙期で、田植えの遅れた家へ、隣近所の住民が頼まれたわけでもないのに手伝いをするがありました。作業後のお礼として朴葉寿司が出され、金銭や労働力による報酬はなかったといわれます。

## つぶやき

先日、スーパーで玉ねぎの価格に驚きました。1玉150円。生活必需品の高騰、厳しいですね…。

わが家の家庭菜園は草だらけで、お店みたいに形はよくありませんが、子どもと一緒に収穫したり、葉っぱを食べる虫を捕獲したり、「イチゴの旬は5月だね」と話したり、夕方のひと時を楽しんでいます。この頃は日が長く、気づくと19時過ぎていて焦ります。



『のびっこ』をご覧いただきありがとうございます。ご意見・ご感想・ご要望などをいただくと嬉しいです。右のバーコードから入力いただけます。

